

## 第6回新千里東町地域自治協議会理事会 議事録

**日時** 2020年10月18日(日) 10時~11時50分  
**場所** 新千里東町会館 2階集会室  
**出席者** **理事** 総数18名中、出席者15名  
小川浩(会長)、藤岡(副会長・書記)、勝久(副会長・会計)、川野、  
青木俊、高瀬、佐々木、園田、瀬尾、伊藤、小川聖、今井、福岡、清水千、  
原(代理:武藤) (欠席:奥田、北島、青木太)  
**監事**: (欠席:植田・赤井)、**相談役**: (欠席:東丘小校長・大森)  
**事務局**: (欠席:玉富)、**傍聴**: 山本(欠席)、ほか5名  
**オブザーバー**: 中井・黒岡(豊中市)  
**説明員**: 久保・池永・内田(豊中市)、中林・宮口(UR)

### 議事

#### 1. 『こぼれび通り』修景ゾーニング計画(案)について

豊中市都市基盤部基盤管理課から、『こぼれび通り』修景ゾーニング計画(案)について、資料に基づき説明がありました。

本案は、UR新千里東町団地の建て替えに併せて実施される『こぼれび通り』の拡幅に伴う再整備に当たっての方向性(素案)を示したもので、周辺の現況測量の結果を踏まえて作成されたものです。

素案の概要は、次のとおりです。

- ・通行できる部分の幅員は、最小幅員が3.8mから5.0mに拡幅する。
- ・公園内の緑地は500㎡減少するが、UR側で緑地は700~800㎡増加する。
- ・舗装は当初のインターロッキング舗装から水道工事後の復旧でベンガラ舗装に変更したが、再整備後は透水性舗装の採用を検討している。
- ・コンセプトは、次の3つです。
  - ①感性に響く、多様な自然、季節の移ろい(季節毎に花を咲かせる樹木の植樹)
  - ②安全・安心・快適に移動できる道空間(通行部分の幅員の拡幅)
  - ③緑の資源をつなぐ、緑のネットワーク(緑のボリューム)

以上の説明に対して、以下のような質疑や意見表明がありました。

【問】 細部については、協議会が主導して、関心がある人が集まって意見を取りまとめ、その結果を反映して貰いたい。

【答】 計画の決定に向けては、舗装の色、樹種等、住民の意見を聴いていきたい。  
計画の決定に当たっては、緑の量、舗装の色、自転車の通行等、バランスをとって決めていくことが必要と考えている。

【意】 こぼれび通りでは、アジサイを育てる会が活動しているので、忘れないで欲しい。

【問】 樹高が高くなる木は、将来的に暴風時に倒木し、通行の阻害になったり、電線を切断し停電したりするなどの課題がある。また、目線の視界が遮られるなど、防犯面についても考慮する必要がある。樹木の高さについては、このような点も考慮して、決定していただきたい。

【答】 防災(倒木)、防犯、利便性について、バランスを持って検討していきます。

【問】 整備の時期は、何時頃になりますか？

【答】 UR新千里東町団地の建て替え工事（第1工区）が、令和4年度末から令和7年度当初までにかけて行われる予定なので、その外構工事に併せて令和6年度末から令和7年度当初にかけて実施する予定です。

【問】 『こぼれび通り』の再整備は、安場橋から新阪急ホテル横（C30棟）まで一括して行いますか？それとも、分割して行いますか？

【答】 豊中市としては、セルシーから千里中央公園までの全体を再整備していく予定であり、今回はまずURの第1工区の部分を実施します。セルシー側については調整中であり、計画ができた時点で改めて説明・調整に伺うこととしたい。

【意】 C30棟北側の藤棚のある広場の利用者が少ないので、こぼれび通りの改修に併せて、利用者が増えるように、改修して貰いたい。

【意】 コロナの感染拡大で在宅勤務になってから、利用する人を見かけるようになったが、男性がほとんどで、女性の利用が少ない。この広場は、2方向が木や竹が密集している上、こぼれび通り側からも植え込みにより視界が悪いため、利用が少ないのではないかと。

【答】 公園みどり推進課とも、協議してみます。

## 2. 前回議事録の確認

2020年度第5回理事会議事録について確認し、原案のとおり承認されました。

## 3. 委員会報告

1) 環境委員会は、9月27日に第2回委員会を開催しました。

撤去した「禁煙道路」看板に替わる新しい看板に記載する文言について、各自治会などでの集約結果の報告を受け、これらの集約結果を参考にして各自治会で文言の候補3つ程度を検討・作成して貰い、次回の委員会で文言を決定することにしました。

自転車の危険運転防止に関して、危険個所の確認を行いました。また、危険個所に関する意見について、今後、関係者と話し合いをする予定です。

小学校内にあるアダプト清掃に係る用具入れについて、これまで鍵を管理していた方から交代の依頼があったため、次期の鍵の管理者について話し合い、当面、小川さんと勝久さんが開錠・施錠を行うことにしました。

豊中市スマイルクリーン条例が令和3年4月1日に施行され、駅周辺と公園、屋外運動場が禁煙になることを確認しました。また、理事会では、豊中市スマイルクリーン条例のチラシが配付され、豊中市から規制内容等についての説明がありました。

以上の説明に対して、以下の質疑や意見表明がありました。

【意】 たばこのポイ捨て防止を呼び掛ける標語を作成するために、以前、東丘小学校の4年生に考えて貰ったことがある。その際には、町内でタバコの吸い殻を拾い、数を数えて、標語を考えて貰った。今は、コロナ禍で難しいかもしれないが、このような方法も考えてはどうですか？

【問】 看板に記載する文言は、どのように選んだら良いですか？（〇〇系の中から1つずつ選ぶのか、それとも全体から3つ選ぶのか。）

【答】 全体の中から、2～3点選んでください。

【問】 看板の枚数は、何枚を考えていますか？

【答】 以前は19枚ありましたが、今回は10枚程度を考えています。その理由は、ごみのポイ捨てを呼び掛ける看板を既に10枚設置しており、看板だらけになるのも如何なものかと思えます。

【問】 小川さんや勝久さんが鍵を預かるのでは、お二人の負担が過重になるのではありませんか？

【答】 環境委員会でアドプト清掃を担当している和田さんと他1名に預かって貰う方向で、調整中です。

2) 防災委員会からは、2020年度の防災訓練及び全戸安否確認訓練の実施概要を説明しました。

全戸安否確認訓練は、11月14日（土）9時から11時まで実施します。なお、「無事ですシール」を配付していないなど全戸安否確認訓練を実施しないマンションでは、民生委員と協力員による避難行動要支援者の安否確認を実施します。

住民向けの防災訓練は、東丘小学校に集合しての訓練は実施せず、各戸配付するチラシの裏面で防災訓練体験動画を紹介し、各自で閲覧して貰います。

また、防災委員のみの防災訓練として、11月1日開催の次回委員会で避難所運営ゲーム（HUG）の体験訓練を実施します。

なお、防災訓練のチラシが出来上がりましたので、お持ち帰りいただき、各戸に配付して下さるようお願いいたします。

以上の説明に対して、以下のような質問や意見表明がありました。

【問】 どんな震度でも安否確認を実施する訳ではないので、チラシに想定する震度を記載した方が良いのではないかと？

【答】 チラシには明記していないが、開催要領には震度6の地震が発生と明記しています。なお、震度6弱以上では安否確認が実施されると聞いていますが、それ以下の震度での実施の有無は危機管理課に確認してみます。

(注) 豊中市危機管理課に確認したところ、避難行動要支援者の安否確認は、豊中市で震度6弱以上の地震が発生したときは自動的に実施（実施の指示はなし）し、震度5弱以下では市内で被害が発生したときに災害対策本部の指示により実施すると決まっているそうです。

【問】 全戸安否確認と避難行動要支援者のみの安否確認が併存しているのは複雑なので、統一できないか？

【答】 協議会の防災委員会としては、全戸安否確認に統一していくという方針です。今回、全戸安否確認を実施しないマンションに対しては、引き続き体制の整備を働きかけていきますが、各マンションでの個別の事情があるため、統一には相当の期間が必要になります。

【問】 訓練に当たり、防災無線は活用しないのか？

【答】 昨年の防災訓練では防災無線で訓練実施の音声を流したが、マンションの室内ではほとんど聞こえないという状況でした。豊中市危機管理課によれば、最近の気密性の高いマンションの室内まで防災無線の音声が届くようには設計されていないということでした。

(注) 豊中市危機管理課によれば、避難指示や避難所開設などの情報は、NHKのデジタル放送や豊中市の緊急速報メール、おおさか防災ネット（ホームページ／防災情報メール）から入手して欲しいとのことでした。

- 3) 近隣センター移転計画対策委員会からは、東地区南東角の交差点への東西方向の横断歩道新設に係る調整状況について、報告がありました。  
横断歩道新設について警察協議を進めていたところ、豊中警察から横断歩道新設に伴い「止まれ」の標識が設置できなくなることへの懸念が示されました。  
このため、11月5日開催の次回委員会で、この問題への対応方針を決定します。
- 4) 広報委員会からは、『Love♡ひがしまち第2号』の発行に向けて、進捗状況の報告がありました。  
第2号は全体で16ページ建てとなり、全体構成(案)が提示されました。12月15日発行予定で、各記事の取材を現在進めており、11月末頃にはラフ版を電子メールで各理事にお示しできる予定です。

### 3. 2020 東町キャンドルロード進捗と参加状況の報告

2020 東町キャンドルロードについて、参加申し込みと進捗の状況の説明がありました。  
マンションの自治会や管理組合以外にも、例年参加している団体や東丘小学校、第8八中学校、東丘こども園なども参加する予定です。  
キャンドル以外にも、第八中学校の美術部や吹奏楽部、ダンスチームなどが動画で参加する予定です。  
これらの参加団体が撮影した動画を編集し、キャンドルロードの動画として12月5日(土)から公開できるよう、準備を進めます。なお、キャンドルロード動画の鑑賞方法を示した説明資料が配付され、皆さんへの周知について依頼がありました。

### 4. 理事から意見

福岡理事(公民分館長)から、次のような意見がありました。

- ①各理事にあっては、自治会/管理組合に、議論も含めて持ち帰って、きちんと報告して欲しい。
- ②豊中市コミュニティー政策課の日程調整により、協議会の役員と校区福祉委員会、公民分館及び防犯東丘支部の代表者とが話し合う機会が、9月17日に設けられました。その際に、次の3点については、理事会で各理事の意見を聞いて回答するという事になっていた。  
ア. 理事会運営のあり方  
イ. 協議会の事務作業の専有化の問題  
ウ. 自治協議会運営の見直しの必要性  
前回の理事会では、今回の理事会から話し合いを始めるとのことであったが、今回の理事会でも話し合いが行なわれない。いつになったら始めますか?
- ③協議会の運営を2~3人で行っているが、心配な状況にある。
- ②に関しては、次回(11月)の理事会から話し合いを始めるとの旨、協議会会長が回答しました。

以上の意見表明に対して、以下のような質疑がありました。

**【問】** 公民分館、校区福祉委員会及び防犯東丘支部の活動内容が、よく解らない。活動内容が分かれば、可能な範囲で協力できるかと思う。

**【答】** 次回の理事会に、活動内容が解る資料を用意し、説明するようにしたい。

## 5. その他お知らせ

- 1) 『赤い羽根共同募金』の募金実施に必要な物品は、ほぼ全てのマンションへの配付を終わっています。寄せられた募金は、次回理事会の終了後に受付しますので、理事会の際にお持ちください。
- 2) 工事のお知らせ2件を、配付しました。
  - ①新千里東町団地先工区建設工事 工事新聞 No.23
  - ②(仮称)新千里東町近隣センター地区第一種市街地再開発事業 東街区新築工事 10月度工程表
- 3) **(仮称)新千里東町商業施設計画に係る大規模小売店舗立地法に基づく計画概要の住民説明会の開催**について、株式会社長谷工コーポレーションと株式会社レイシードからの説明文書が配付されました。各マンションでの掲示などをお願いします。  
なお、**説明会の案内チラシ**は、**10月30日付けの主要5紙朝刊の折り込み広告**で配付されます。また、**グランドメゾン**に関しては、各戸ポストにも**直接投函**されます。  
説明会は、11月6日(金)午後7時から東町会館で開催され、自由に参加できます。
- 4) 防犯東丘支部から、マンション系の理事の皆様へ、『防犯おおさか』と『千里中央交番だより』を配付しました。各マンションでの掲示又は回覧をお願いします。
- 5) 次回は、11月15日(日)10時から新千里東町会館で開催します。

以上